

表4-2 中学校 指導方法等について：設問ごとの回答一覧

【教科の指導に関する調査：国語】
(指導形態)

番号	内容	単位 (%)	H22	
(1)	「一斉指導」、「チームティーチング」、「習熟の程度に応じた指導」、「その他の指導方法」をどの程度の割合で実施しましたか。	①一斉指導	81.6	76.9
		②チームティーチング	6.4	8.3
		③習熟の程度に応じた指導	7.1	10.5
		④その他の指導方法	5.0	4.3

(指導方法・内容)

番号	内容	あてはまる			あてはまらない			H22
		よく	やや	計	計	あまり	まったく	
(2)	漢字などの練習を行うドリル学習を行った。	83.9	14.5	98.4	1.6	1.6	0.0	97.5
(3)	国語の授業において、問題解決的な学習を積極的に取り入れた。	20.6	56.9	77.5	22.6	21.0	1.6	79.5
(4)	国語の授業において、生徒に何をどこまで達成するのかという具体的なめあてを示した。	60.9	33.5	94.4	5.6	5.6	0.0	98.0
(5)	国語の授業において、生徒にめあてと対応した自己評価をさせた。	33.5	37.1	70.6	29.4	26.2	3.2	75.0
(6)	文学的な文章の学習において、場面の移り変わり、情景や登場人物の心情を、叙述を基に想像しながら読み取らせるために、次の指導において指導方法を工夫しましたか。							
	① 場面の様子や移り変わりを表現している言葉や文に傍線を引かせるなどして、それらに関連させて読み取らせる指導	58.1	39.5	97.6	2.4	2.4	0.0	94.7
	② 登場人物の心情の移り変わりを判断する根拠として、文章のどこを手がかりにして読み取ればいいのかを考えさせる指導	62.5	35.9	98.4	1.6	1.6	0.0	99.2
	③ 場面の情景や心情を読み取る際に、生徒の過去の経験を引き出したり、その状況に近い場面を想起させたりすることにより、登場人物の立場で場面の情景や心情を想像させる指導	35.9	50.4	86.3	13.7	13.3	0.4	86.3
	④ 登場人物の関係を図示させたり、物語の展開を表にまとめさせたりするなどして、内容を正確に読み取らせる指導	35.1	46.4	81.5	18.5	18.1	0.4	88.3
⑤ 教科書の教材と関連している内容を取り扱っている作品や、教科書の教材と同一の著者の他の作品を読ませる指導	3.2	34.7	37.9	62.1	53.6	8.5	42.0	
(7)	説明的な文章の学習において、中心となる言葉や文、段落相互の関係をとらえながら文章を読み取らせるために、次の指導において指導方法を工夫しましたか。							
	① 中心となる言葉や文に線を引かせるなど、段落の要点をとらえさせる指導	70.2	27.8	98.0	2.0	2.0	0.0	98.0
	② 指示語が直前の文章や文脈の中で何を指しているのかをとらえさせたり、文章中の表現が別の表現に言い換えてあることをとらえさせたりする指導	63.7	34.3	98.0	2.0	2.0	0.0	98.0
	③ 接続語の役割について、接続語をはさむ前後の内容について考えさせるなど、段落相互や文と文との接続関係をとらえさせる指導	56.9	38.3	95.2	4.8	4.8	0.0	95.1
	④ 樹形図により、文章の大きな意味のまとまりを整理させるなど、文章全体の構成や展開をとらえさせる指導	19.0	47.2	66.2	33.8	30.2	3.6	67.0
	⑤ 段落の内容を自分の言葉で再構成させる指導	18.5	49.2	67.7	32.2	28.6	3.6	68.6
	⑥ 教科書教材における書き手の論理の展開の仕方を参考にし、説明的な文章を書かせる指導	8.5	34.7	43.2	56.9	44.0	12.9	46.8
⑦ 教科書教材で身に付けた基本的な技能を使って、教科書教材以外の文章の要点や段落相互の関係を読み取らせる指導	8.9	30.2	39.1	60.9	45.6	15.3	38.7	
(8)	「話すこと」の指導において、相手や目的に応じ、伝えたいことの中心をはっきりさせて話をさせるために、構成メモを活用し、効果的な話の構成を考えさせるなどの指導の工夫を行った。	31.9	47.6	79.5	20.6	19.4	1.2	80.7
(9)	「聞くこと」の指導において、意見と意見を支える事実との関係、共通点や相違点に注目して、キーワードをメモさせるなどの指導の工夫を行った。	37.1	50.0	87.1	12.9	12.1	0.8	86.7
(10)	複数の文章を取り上げ、観点を設定して比べて読ませ、共通点や相違点を整理させるなどの指導の工夫を行った。	8.9	35.1	44.0	56.1	45.6	10.5	46.8
(11)	「書くこと」の指導において、自分の考えを的確に表すために、自分の考えを裏付ける材料を選ばせ、客観性、妥当性のある材料かどうかを吟味、検討させるなどの指導の工夫を行った。	18.1	52.8	70.9	29.0	27.0	2.0	73.8
(12)	「書くこと」の指導において、自分の考えを論理的に表現させるために、構成メモを活用し、適切な構成を工夫させるなどの指導の工夫を行った。	27.4	54.0	81.4	18.5	17.3	1.2	83.4
(13)	漢字などの定着を図る学習を行うとき、単純な繰り返し指導にならないよう目標を設定させるなどの指導の工夫を行った。	31.9	48.8	80.7	19.4	19.0	0.4	74.6
(14)	読み手を引きつける題名や文末表現、接続語の工夫をさせる指導を行った。	15.3	50.8	66.1	33.8	31.0	2.8	64.9
(15)	文の構成について理解させるために、3領域それぞれの学習の場面で、話や文(文章)における語句の係り方や照応の仕方をとらえさせる指導の工夫を行った。	12.5	49.2	61.7	38.3	34.3	4.0	61.3
(16)	「読むこと」「書くこと」の指導の中で、辞書を活用させるなど、辞書の活用の習慣化を図る指導の工夫を行った。	44.0	38.3	82.3	17.7	14.9	2.8	81.1
(17)	毛筆を使用して、楷書で書いた漢字を行書に書き直させるなど、行書の特徴を理解させる指導を行った。	42.3	39.5	81.8	18.1	16.1	2.0	83.0

表 4-2 中学校 指導方法等について：設問ごとの回答一覧

【教科の指導に関する調査：数学】
 (指導形態)

番号	内容	単位 (%)	H22	
(1)	「一斉指導」、「チームティーチング」、「習熟の程度に応じた指導」、「その他の指導方法」をどの程度の割合で実施しましたか。	①一斉指導	67.8	64.9
		②チームティーチング	10.1	11.5
		③習熟の程度に応じた指導	17.9	19.9
		④その他の指導方法	4.2	3.7

(指導方法・内容)

番号	内容	あてはまる			あてはまらない			H22	
		よく	やや	計	計	あまり	まったく		
(2)	計算などの練習を行うドリル学習を行った。	69.4	29.0	98.4	1.6	1.6	0.0	97.6	
(3)	数学の授業において、日常生活における事象との関連を図った授業を行った。	16.1	70.6	86.7	13.3	12.9	0.4	80.6	
(4)	数学の授業において、問題解決的な学習を積極的に取り入れた。	15.3	62.5	77.8	22.2	21.8	0.4	71.8	
(5)	数学の授業において、生徒に何をどこまで達成するのかという具体的なめあてを示した。	57.3	37.9	95.2	4.8	4.8	0.0	92.3	
(6)	数学の授業において、生徒にめあてと対応した自己評価をさせた。	31.5	33.5	65.0	35.0	31.0	4.0	59.7	
(7)	計算などの定着を図る学習を行うとき、単純な繰り返し指導にならないよう目標を設定させるなどの指導の工夫を行った。	17.7	62.5	80.2	19.8	19.8	0.0	73.4	
(8)	おうぎ形の弧の長さや面積が中心角に比例することを理解させるために、次の指導において指導方法を工夫しましたか。								
	①	さまざまなおうぎ形の弧の長さや面積の計算の習熟を図る指導	48.8	45.2	94.0	6.0	5.6	0.4	92.4
	②	半円や四分の一円を使って、弧の長さや面積と中心角の関係を考えさせる指導	46.0	43.1	89.1	10.9	10.5	0.4	87.9
	③	中心角を変えて、さまざまなおうぎ形の弧の長さや面積を表に表し、比例関係であることを見いださせる指導	26.6	45.6	72.2	27.8	24.6	3.2	74.6
(9)	事象の中の数量関係を文字を使って表す指導において、先に式を与えて文章を考えさせるなどの指導の工夫を行った。	17.3	52.0	69.3	30.6	26.6	4.0	61.3	
(10)	比例・反比例の表を観察するとき、規則性を見いださせるために、比例・反比例以外の関数も観察させ、規則性を見いだすことの良さを感じさせるなどの指導の工夫を行った。	16.9	55.2	72.1	27.8	26.2	1.6	64.9	
(11)	累乗の計算を行うとき、指数の位置に気を付けて考えさせるために、次の指導において指導方法を工夫しましたか。								
	①	多くの問題に取り組みせ、習熟を図る指導	62.5	35.1	97.6	2.4	2.4	0.0	95.5
	②	累乗を使わない式に戻して計算させる指導	57.7	34.3	92.0	8.1	8.1	0.0	92.4
	③	符号を決定するために、かけ合わせる負の数の個数に着目させる指導	66.5	30.2	96.7	3.2	2.8	0.4	95.6
	④	間違っただけ計算を示し、生徒に間違いを見付けさせる指導	33.1	40.7	73.8	26.2	23.4	2.8	73.4
(12)	数量関係をとらえさせるために、考え方を図に表現させたり、関係を表に整理させたりするなどの指導の工夫を行った。	46.4	46.8	93.2	6.9	6.9	0.0	90.7	
(13)	円すいと円柱の体積の関係を理解させるために、具体物を使って観察、操作や実験を行うなどの指導の工夫を行った。	58.9	26.2	85.1	14.9	11.3	3.6	81.4	
(14)	友達の考えと自分の考えを比べさせるために、それぞれの考え方や解き方を説明させるなどの指導の工夫を行った。	26.6	53.2	79.8	20.2	20.2	0.0	78.6	
(15)	分かっていることや求めることが何かを考えながら問題を読ませるために、線分図や表などで、問題文にある数量の関係をまとめ表現させるなどの指導の工夫を行った。	41.1	51.6	92.7	7.3	7.3	0.0	88.3	
(16)	自分の考え方や解き方を説明させるために、話型を示して、自分の考え方を説明しやすくさせるなどの指導の工夫を行った。	13.7	42.3	56.0	43.9	39.5	4.4	58.9	

表4-2 中学校 指導方法等について：設問ごとの回答一覧

【教科の指導に関する調査：英語】
(指導形態)

番号	内容	単位 (%)	H22	
(1)	「一斉指導」、「チームティーチング」、「習熟の程度に応じた指導」、「その他の指導方法」をどの程度の割合で実施しましたか。	①一斉指導	52.7	52.5
		②チームティーチング	18.2	19.0
		③習熟の程度に応じた指導	22.8	24.4
		④その他の指導方法	6.3	4.1

(指導方法・内容)

番号	内容	あてはまる			あてはまらない			H22
		よく	やや	計	計	あまり	まったく	
(2)	単語や文型などの練習を行うドリル学習を行った。	73.0	27.0	100.0	0.0	0.0	0.0	97.2
(3)	英語の授業において、問題解決的な学習を積極的に取り入れた。	7.3	50.0	57.3	42.7	39.1	3.6	57.7
(4)	英語の授業において、生徒に何をどこまで達成するのかという具体的なめあてを示した。	54.0	44.0	98.0	2.0	2.0	0.0	97.2
(5)	英語の授業において、生徒にめあてと対応した自己評価をさせた。	29.8	40.3	70.1	29.8	26.6	3.2	65.3
(6)	A L Tなどネイティブ・スピーカーと話す機会をできるだけ多く設定するなどの指導の工夫を行った。	37.1	51.6	88.7	11.3	8.9	2.4	91.1
(7)	英語の授業において、スピーチなどをする活動を通して自分の考えや気持ちが正しく伝わるように話させるために、理由や根拠などを付けさせる指導を行った。	12.9	43.5	56.4	43.5	40.3	3.2	58.1
(8)	英語の授業において、自分で考えたことを書かせる活動を通して、理由や根拠などを付けさせる指導を行った。	11.3	58.9	70.2	29.8	27.4	2.4	67.7
(9)	単語や文型などの定着を図る学習を行うとき、単純な繰り返し指導にならないよう目標を設定させるなどの指導の工夫を行った。	27.8	62.5	90.3	9.7	9.7	0.0	92.0
(10)	ペアやグループなどの学習形態での活動を充実させるために、スキットを作成して発表させるなどの指導の工夫を行った。	22.6	40.7	63.3	36.7	32.7	4.0	68.1
(11)	辞書を活用させるために、単語や熟語の意味を調べる宿題を多く出すようにするなどの指導の工夫を行った。	19.4	42.3	61.7	38.3	35.1	3.2	55.3
(12)	「書くこと」の指導において、自分の考えや気持ちが、正しく伝わるように文章を書かせるために、次の指導において指導方法を工夫しましたか。							
	① 相手や目的に応じて書かせる指導	17.3	58.9	76.2	23.8	23.8	0.0	69.8
	② さまざまなトピックを与えるなどの指導	21.0	47.2	68.2	31.9	31.5	0.4	69.0
	③ モデル文を与えるなどして、書く形式や内容について整理させる指導	57.7	39.9	97.6	2.4	2.4	0.0	96.4
	④ 場面や状況に合った表現方法をいくつか示して練習させる指導	33.9	52.4	86.3	13.7	13.7	0.0	87.1
	⑤ 聞いたり読んだりしたことなど、他の領域との関連を図った指導	19.0	43.5	62.5	37.5	35.5	2.0	57.2
(13)	「書くこと」の指導において、質問や依頼などの英語を聞かせて、適切に応じさせるために、あらかじめ聞き取りのポイントを示すなどの指導の工夫を行った。	41.9	49.6	91.5	8.5	7.3	1.2	89.9
(14)	「読むこと」の指導において、物語や説明文などのあらすじや大切な部分を読み取らせるために、パラグラフごとに読ませて全体的な意味を把握させるなどの指導の工夫を行った。	18.5	53.2	71.7	28.2	27.8	0.4	64.1
(15)	「話すこと」の指導において、話が長くようにさせるために、つなぎ言葉や身振り手振りなどが必要となる言語の使用場面を設定するなどの指導の工夫を行った。	14.5	48.0	62.5	37.5	35.9	1.6	60.5
(16)	書かれた内容を考えながら、その内容が表現されるような音読指導を行った。	38.7	49.6	88.3	11.7	11.7	0.0	88.3
(17)	生徒の発達段階や興味・関心に即して適切な題材を適宜取り上げた。	29.0	54.8	83.8	16.1	15.3	0.8	82.6
(18)	C D、V T Rなどの視聴覚機器を活用した授業を行った。	43.5	39.1	82.6	17.3	16.1	1.2	81.8